日本語科目受講ガイダンス資料

2024 年 4 月

「日本語を学ぼう」から

「日本語で学ぼう」まで

についてお話しします。

新潟大学国際センター

真の強さを学ぶ。
新潟大學
NIIGATA UNIVERSITY

新潟大学で学ぶ日本語について

知識として単に日本語をインプットするのは、ウェブ教材等を用いて個人でもできます。しかし自身の声を発信するための日本語力の養成は、独習ではとても困難です。そのため新潟大学では、発信するための日本語力を養成することに主眼を置いています。　自分の主張を様々な場面に応じて日本語で的確に発信するためには、最適な日本語がその場ですぐに取り出せる状態で、まず頭に入っていなければ間に合いません。ではそのために必要なことは何でしょうか。それは今までの文法中心の言語学習観を捨てることです。　考えてみてください。これまで文法中心の学習で、日本語による豊かな発信者にあなたはなれましたか。「これだけ頑張って勉強しているのに、まだまだうまく日本語で伝えられない」と思っている人がほとんどではありませんか。

文法を勉強したら、その言語をキッチリ学んだ気にはなります。しかし、それは「勉強した気になるだけ」であって、その言語の使い手になるためのトレーニングをしたわけではありません。日本語で発信できる「日本語の使い手」になるためには、日本語を操るためのトレーニングが必要なのです。

何らかのスポーツ経験者ならわかると思いますが、でたらめに動いていても上手にはなりません。そのスポーツが上手にできるようになるためには、基本の型を身に付ける必要があります。ですから日本語学習でもまず、この基本の型を身に付けるための地道な努力こそが求められるのです。地道な努力とは、同じことの繰り返しであっても、集中して継続し続けることです。それができれば、そして基本の型が身に付けば、そこから自然と自分の型は生まれてきます。自分の型とは、つまり応用する力です。繰り返し身に付けるという努力を続ければ、必ず誰でも応用する力にたどり着けます。

新潟大学では、この『基本の型』を身に付けるための授業は、「日本語を学ぶ」授業として発話・対話編、作文編に分けて開講しています。ある程度基本の型が身に付いている人には、上級者として『自分の型』の習得を目指し、さらに日本語に関する知識をインプットするための授業を開講しています。

また「日本語を学ぶ」授業以外にも、「日本語で学ぶ」授業では、様々な種類の自然な日本語で書かれた文章を読む読解授業や日本での就職に興味がある学生向けの授業に加え、日本人学生と一緒に学ぶ共修授業に参加できます。さらに、日本社会・文化と日本人について学ぶ授業もあります。

期間は科目により異なります。
■ターム開講
8 週間（ひとつのターム）
■セメスター開講
15 週間（連続するふたつのターム）

日本語を学ぶ

―『基本の型』の習得を目指した授業―

《作文編》

■セメスター開講

科目名	到達目標レベル	内容
日本語作文Ⅰ	JLPTN3	日本語レベル別に分かれています。 それぞれのレベルで日本語の作文力を身に付け、総合的に日本語力を向上させることが目的です。
日本語作文Ⅱ	JLPTN 2	
日本語作文Ⅲ	JLPTN 1	
日本語作文Ⅳ	JLPTN 1 以上	

日本語能力試験>N1～N5:認定の目安　https://www.jlpt.jp/about/levelsummary.html

《発話・対話編》

科目名	到達目標レベル	内容
■ターム開講 日本語Ⅰ	CEFR A1	CEFR のレベル別に分かれています。 実際の場面で日本語を使ってコミュニケーションできるようになることが目的です。 CEFR と日本語能力検定試験のレベルは対応していませんが、目安は以下のようになります。 参考にしてください。 CEFR A1 ：日本語能力試験 N5 相当 CEFR A2 ：日本語能力試験 N4 相当 CEFR B1 ：日本語能力試験 N3 相当
■ターム開講 日本語Ⅱ	CEFR A1	
■ターム開講 日本語Ⅲ	CEFR A2	
■ターム開講 日本語Ⅳ	CEFR A2	
■セメスター開講 日本語Ⅴ	CEFR A2～B1	
■セメスター開講 日本語Ⅵ	CEFR B1	
■セメスター開講 日本語Ⅶ	CEFR B1	
■セメスター開講 日本語入門	CEFR A1	自然な日本語の暗誦を中心とし，口頭運用力を養います。

―『自分の型』の習得を目指した授業（さらに日本語に関わる知識をインプットする）―

科目名	内容
■セメスター開講 日本語読解 Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ/Ⅳ/Ⅴ/Ⅵ	JLPT-N2 以上が望ましい。Ⅰ～Ⅵ は内容が異なる。 ○事実関連：Ⅰ:新聞記事など／Ⅱ:論文の読解など／Ⅲ:新聞の論説文など ○文学関連：Ⅳ:詩歌など／Ⅴ:小説など／Ⅵ:和歌・俳句など
■ターム開講 英語による日本語文法解説 中国語による日本語文法解説	日本語の文法について、解説するレクチャー（一方向型）授業。いずれも中級（JLPT-N2 レベル）の教科書を使用します。

―『ビジネス日本語』『日本で働く』について―

科目名	内容
■セメスター開講 ビジネス日本語	JLPTN2 以上が望ましい。実践練習を通して日本で就職した際必要となる日本語能力を養成する。
■セメスター開講 日本で働く	JLPTN2 以上が望ましい。日本での就職活動についての知識を学んだり、就職活動の際に必要となる表現力を身に着けたりする。

日本語で学ぶ

「多文化間共修 A/B/C/D」■ターム開講　＊A は日本語・英語両方を使用。
「アクティブラーニング B/C」■ターム開講　＊B は日本語・英語両方を使用。C は主に日本語で行う。
「国際共修 B」■セメスター開講
「日本事情自然系 A」■セメスター開講　＊JLPT-N2 レベルが望ましい。

英語で学ぶ

「アクティブラーニング A」■ターム開講
「日本と外国人」■ターム開講
「日本文化入門Ⅰ/Ⅱ」■ターム開講

授業の内容をシラバスで確認しましょう！
https://www.niigata-u.ac.jp/campus/life/class/course/

＜注意事項＞

- １学期の授業期間は４月８日（月）から始まります。大学の授業暦を見て、あなたが履修する科目の授業開始日をしっかり確認しましょう。
- どのクラスも正規学部生および協定校からの学部交換学生が優先です。クラスに余裕がある場合には、大学院学生も受講できます。
- クラスに余裕がある場合には、研究生も日本語Ⅰ～Ⅶの受講を認めます。すでに日本に来ている研究生に限定します。
- 学生の家族・研究員・外国人教員は受講できません。

大切なこと

１．対面（教室）で行う科目・オンラインで行う科目があります。

対面授業の場合、シラバスで教室を確認してください。
オンライン授業の場合、パソコンか、タブレットを準備してください。
⇒　パソコンは、カメラ・マイクがあれば、デスクトップでも、ノートでも OK!
【注意】Zoom や Teams が使えないと、それらを使用する科目は受講できません。

２．履修申請は「学務情報システム」で行います。

科目の申請は４月１日(月)からできます。ただし，入学日以降でないとできません。
第１ターム・１学期科目の期限：第１回目の授業日の前日まで（4/1 以降）
第２ターム科目の期限：４月 11 日（木）まで
《履修申請の手順》
⇒　４月１日または入学日になったらすぐに学務情報システムにログインし，申請する。
⇒　※オンライン授業 ZOOM の場合、「授業連絡通知」でアクセス情報を確認する。
　　※対面授業の場合、シラバスに書いてある教室に行く。

2024年度第1学期（第1・第2ターム）日本語・多文化関連科目

※2024年4月1日から学務情報システムで履修申請ができます。

※受講したい科目のシラバスを確認してください。

シラバス検索：

https://www.niigata-u.ac.jp/academics/syllabus/

【第1・2ターム通して開講　2024年4月8日～2024年8月5日】　※第1回目の授業日の前日までに申請してください。

開講番号	科目名	単位	学期	曜日・時限	定員	日本語初中級者向け ✔	オンライン✔により実施
240G4009	JLPT-N1 A	1	第1,2ターム	金３	20		対面
240G4010	JLPT-N2 A	1	第1,2ターム	火２	20		対面
240G4011	日本語作文Ⅰ	1	第1,2ターム	木２	10		対面
240G4012	日本語作文Ⅱ	1	第1,2ターム	月２	10		対面
240G4013	日本語作文Ⅲ	1	第1,2ターム	火１	10		対面
240G4014	日本語作文Ⅳ	1	第1,2ターム	木４	10		対面
240G4015	日本語読解Ⅰ　（事実関連読解：教科書や新聞記事など）	1	第1,2ターム	月３	30		対面
240G4016	日本語読解Ⅱ（事実関連読解：論文など）	1	第1,2ターム	金２	30		対面
240G4017	日本語読解Ⅲ（事実関連読解：新聞の論説文など）	1	第1,2ターム	金４	30		対面
240G4018	日本語読解Ⅳ（文学読解：詩歌など）	1	第1,2ターム	月４	30		対面
240G4019	日本語読解Ⅴ　（文学読解：小説など）	1	第1,2ターム	木３	30		対面
240G4020	日本語読解Ⅵ（文学読解：和歌など）	1	第1,2ターム	火３	30		対面
240G4021	日本語入門	3	第1,2ターム	月４/火４/水４	20	✔	対面
240G4022	日本語Ⅴ	4	第1,2ターム	月３/火３/水３/木３	20	✔	対面
240G4023	日本語Ⅵ	5	第1,2ターム	月４/火４/水４/木４/金４	20	✔	対面
240G4028	日本事情自然系Ａ	2	第1,2ターム	水３	20		対面
240G4030	ビジネス日本語	2	第1,2ターム	月１	15		対面
240G4031	日本で働く	2	第1,2ターム	金１	20		対面
240G3257	国際共修：グローバル社会におけるビジネス・コミュニケーションA	2	第1,2ターム	木３	30 (15/15)*		対面
240G3258	国際共修：留学生との協働学習を通した異文化理解A	2	第1,2ターム	月３	30 (15/15)*		対面

*留学生15名/日本人学生15名

【第１タームのみ開講　4月8日～6月5日】　※第1回目の授業日の前日までに申請してください。

開講番号	科目名	単位	学期	曜日・時限	定員	日本語初中級者向け ✔	オンライン✔により実施
241G4001	英語による日本語文法解説	1	第1ターム	水２	50		対面
241G4002	中国語による日本語文法解説	1	第1ターム	火２	50		対面
241G4003	日本語Ⅰ	2	第1ターム	月1/火1/水1/木1	20	✔	✔ Zoom
241G4004	日本語Ⅲ	2	第1ターム	月4/火4/水4/木4	20	✔	対面
241G4024	日本文化入門Ⅰ	1	第1ターム	金１	100	✔	✔ Zoom
241G4025	日本文化入門Ⅱ	1	第1ターム	水５	50	✔	対面
241G3213	アクティブラーニングA	1	第1ターム	水３	30	✔	対面
241G3214	アクティブラーニングC	1	第1ターム	金２	30 (15/15)*		対面
241G3215	日本と外国人	1	第1ターム	金２	100	✔	✔ Zoom
241G3267	多文化間共修A１	1	第1ターム	水１	30 (15/15)*	✔	対面
241G3268	多文化間共修B１	1	第1ターム	木２	30 (15/15)*		対面
241G3269	多文化間共修C１	1	第1ターム	水２	30 (15/15)*		✔ Zoom
241G3270	多文化間共修D１	1	第1ターム	火１	30 (15/15)*		対面

*留学生15名/日本人学生15名

【第2タームのみ開講　6月10日～8月5日】　※4月11日までに申請してください。

開講番号	科目名	単位	学期	曜日・時限	定員	日本語初中級者向け ✔	オンライン✔により実施
242G4005	英語による日本語文法解説	1	第2ターム	水２	50		対面
242G4006	中国語による日本語文法解説	1	第2ターム	火２	50		対面
242G4007	日本語Ⅱ	2	第2ターム	月1/火1/水1/木1	20	✔	✔ Zoom
242G4008	日本語Ⅳ	2	第2ターム	月4/火4/水4/木4	20	✔	対面
242G4026	日本文化入門Ⅰ	1	第2ターム	金１	100	✔	✔ Zoom
242G4027	日本文化入門Ⅱ	1	第2ターム	水５	50	✔	対面
242G3230	アクティブラーニングA	1	第2ターム	水３	30	✔	対面
242G3231	アクティブラーニングB	1	第2ターム	水１	30 (15/15)*		対面
242G3232	アクティブラーニングC	1	第2ターム	金２	30 (15/15)*		対面
242G3233	日本と外国人	1	第2ターム	金２	100	✔	✔ Zoom
242G3271	多文化間共修A２	1	第2ターム	水１	30 (15/15)*	✔	対面
242G3272	多文化間共修B２	1	第2ターム	木２	30 (15/15)*		対面
242G3273	多文化間共修C２	1	第2ターム	水２	30 (15/15)*		✔ Zoom
242G3274	多文化間共修D２	1	第２ターム	火１	30 (15/15)*		対面

*留学生15名/日本人学生15名